第１７０回交流フロア運営会議（議事概要）

１　日時場所

日時：2026 年 6 月 3 日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵１階交流フロア

２　参加者８人

３　会議内容

＜新規内容＞

（１）　相続にまつわる三つの勘違い

【概要】

・相続について、勉強会と自分の家族だったらどうなるかのワークでの２部構成で行う。

・普通のご家族でも問題になることがあり、相続にまつわる税金や法律などについて伝えたい。

【意見】

・三つ目の勘違いは、どのような事か？

→法定相続という法律があり、法定相続人への遺産分割について知られてないことがある。

・参加者の確保には、記念日にするとか肩書とかを利用すると良い。

・終活と同様なイベントであり、参加者は高齢者が多いと思われるので、詐欺についても情報を入れて欲しい。

・ワークをするときに、参加者により深い内容になることもあると思われるが、個人情報の取り扱いについて、ことば蔵でのイベントは気を付ける必要がある。個別相談会を実施する方法も含めて考慮しておく必要がある。

（２）　つくってならそう！ことライブ♪

【概要】

・身の回りの材料でマラカスたいこを作って、大人のバンドと一緒にセッションをする。

・対象を４才から小学生までとする。一緒に作って演奏することで色々な音楽を楽しみ、参加者の交流につなげる。子ども作戦会議２０２６の派生企画。

【意見】

・たみまるも参加すると盛り上がる。

→お正月は、たみまるも忙しいが、オファーしてみます。

・子ども作戦会議のメンバーで演奏するのか。

→派生企画ですが、別で考えています。

＜イベント報告＞

（１）4 月 12 日（日）なつかしくてあたらしいわらべうたあそびとおはなしの会・春

今年度も年 4 回実施する予定。今回は、珍しくお子さんの参加がなかったので、大人仕様の会を実施した。子どもがいなくて少し寂しいという意見があった。

（２）4 月 5 日（日）、19 日（日）、5 月 10 日（日）ことば蔵こども作戦会議 2026

始めに、こども達がしたい事のアイデア出しをした。次に実際に実施するためには、何が必要で解決しないといけない問題などを図書館でリサーチをした。次回からは、実際に出来るか試す段階に入っていく。

（３）5 月 24 日（日）工作で災害について学ぼう！キッズサバイバー講座（防災キャンプ）

防災ランタン作りで楽しんだが時間をかけ過ぎた。テントの中でも、ランタンを点灯させたことや防災クイズをして楽しみながら防災につて学ぶことが出来た。

（４）5 月 24 日（土）応急手当体験会

1 時間で成人と乳児の胸骨圧迫心臓マッサージと AED を実施予定だったが、乳児の AED が出来なかった。次回から時間を延長しようと考えています。体験会では、成人と乳児では対応が違うことを知ってもらえた。

（５）5 月 27 日（水）漫画を語ろう！

参加者は 6 名で、いつもの中学生とそのお母さんも参加してくれました。中学生が「船」のテーマでドラえもん、「住みたい」のテーマでブラックジャックの話を紹介してくれました。テーマ以外では、手塚治虫の関係からわたせせいぞうの話になり盛り上がった。

（６）5 月 30 日（土）気になる本で話そう！「成瀬は天下を取りにいく」

参加者は 8 人でした。本屋大賞になったことや図書館での予約が 100 人以上なので、参加者が沢山来ると考えていましたがそれほど集まりませんでした。参加者は 60 才前後で考えさせられる意見が多く内容が濃く雰囲気の良い会になった。

→若い世代に注目される本だが、ことば蔵のイベント参加者は高齢の方が多く刺さらなかったのかもしれない。若い世代も参加できるような取り組みも必要だ。

４　次回の運営会議 2026 年 7 月 1 日（水）18：30～ことば蔵 1 階交流フロア